

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	区長・区長会活動支援事業						担当部	市長公室							
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	協働推進課							
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	地域協働係							
	総合計画 分野別計画	主目的	1 市民生活		1 地域コミュニティ		1 自治会活動を支援する									
		副目的														
	予算区分	款	2		項	7		目	1		大	3		中	1	
	根拠法令・個別計画	小牧市区長会規約														
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	39 %			委託	56 %			助成	5 %					
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	地域の連帯意識の高揚及び住民自治の向上を図るため、市民と行政とのパイプ役という重要な役割を担う区(自治会)の活動に対して支援を行い、住みよいまちづくりを進める。														
	内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・行政事務の一部を委嘱するなど市と行政区とのパイプ役として貢献していただいた区長に対して謝礼をした。 ・区長会と行政の間で市広報等を行政区内の世帯に配布していただく業務を委託した。 ・区長会の健全な運営を支援するため、補助金を交付した。 ・地域が抱える問題点からテーマを選定し、先進事例の視察や地域のリーダーとして必要な知識を得るための講演会や情報交換会を開催した。 ≪主な経費≫ <ul style="list-style-type: none"> ・区長等謝礼 25,040千円 ・公文書配布委託料 44,235千円 ・区長会補助金 4,000千円 ※区長会の運営費として、各区から3,000円を徴収している。														
受益者負担	無															

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	76,693	76,009	76,168	78,190	
		正職員	従事者数	人	1.06	1.06	0.45	0.45
			人件費	千円	5,638	5,638	2,393	2,393
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	82,331	81,647	78,561	80,583	
	対前年比	%		99.1	96.2	102.5		
財源	一般財源	千円	82,331	81,647	78,561	80,583		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	会議、研修会等開催数	回	目標		20	21	20
実績				18	21	20	
視察開催数	回	目標		2	2	2	2
		実績		2	2	2	
		目標					
		実績					
績	成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	自治会加入率	%	目標		83	84	84
実績				83	83	83	
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	会議、研修会等の開催や視察については、計画どおり実施することができ、それぞれの地域で課題となるような事案等の情報交換の場が増加し、連携を図ることができた。				
		事業実施における課題等	自治会加入率が低下傾向にある。また、役員の担い手の不足の問題がある。 (H21:83.60% H22:83.47% H23:83.38%)				
		事業を縮小・廃止したときの影響	区あるいは区長同士の情報交換を密にすることができなくなる。また、地域と行政とのパイプ役として区長が存在する意義が薄れてしまう。 行政区は市の下部組織というものではなく、地縁による一定の区域の任意の自治組織であり、行政と連携を図りながら各種事業に取り組んでいるため、事業が中断すれば、行政事務が滞ってしまう恐れがある。				
今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持					
	判定理由	地域の連帯意識の高揚および住民自治の向上を図るため、市政の推進と密接な関係を持つ区(自治会)に対して引き続き支援を行う必要がある。					
	改善案等	区(自治会)への支援を継続すると同時に、広く住民の意見を聞きながら効率的・効果的な地域活動が実施できる仕組みづくりも併せて検討していく。					

二次評価	方向性の判定	判定理由				
	現状維持	一次評価のとおり。				